## THE ANNALS OF YAMAGAMI LABORATORY

## Vol. 1 March, 2011

## 目 次

巻頭言
山上 精次 :山上研「研究室年報」創刊によせて1
原著論文
榎本 玲子 :道具使用による身体近傍空間知覚の変容に関する研究4
卒業論文
山上 望:悪意と攻撃行動
— 反応時間を手がかりとした実験的検討の試み11
太田 勇輔 :ストレス性作業課題遂行中における音楽のストレス軽減効果の検討
— 唾液アミラーゼを指標として26
中根 理香子 :外向性と情緒不安定性が曖昧表情の認知に及ぼす効果の検討
— 表情検出課題を用いて37
菅原 美穂 : あの人は本当に私を見てる?
――視線方向判断における呈示時間、呈示位置、頭部回転角及び視線偏位角の影響55
河面 雅之 :唾液アミラーゼを指標とした時間切迫によるストレス反応
高田 詩織 : 図式顔における怒り優位効果についての検討
―顔構成パーツのカウント課題を用いて81
渡辺 壮一 :スピーチ不安の抑制に及ぼす数唱課題と記号書写課題の効果92
<b>※</b> 壹□

YAMAGAMI LABORATORY
DEPARTMENT OF PSYCHOLOGY, SENSHU UNIVERSITY